

## 工事成績評定運用表の取り扱いについて

### (趣旨)

工事成績評定を公平かつ客観的に行うよう努めるため、工事成績評定運用表の取り扱いを定める。

### (適用)

1. 運用表は請負金額が10,000,000円未満の工事に適用する。

### (評定の方法)

1. 工事成績評定書の考査項目ごとの細目評価点は、業種別（土木工事）、（建築工事等）に定めた工事成績評定運用表（別表第4）により求めたもの（以下「細目評価点」という。）を用いる。
2. 細目評価点は考査項目ごとに工事成績評定運用表（別表第4）に該当する細目評価点欄の点数（40点以上90点以下）とする。  
ただし、考査項目ごとに工事成績評定運用表（別表第5）および（別表第6）に該当する加減点事項があった場合は、同表を作成し工事成績評定書（様式第2号）に加減点加算する。
3. 工事成績評定細目評価点50点Cとした項目について説明書（別表第5）を作成し提出する。
4. 一括発注した複合工事の評定については、主たる工事について監督職員および検査職員が協議し、運用表により評定するものとする。

### (運用表の提出)

運用表は、工事成績評定書と合わせて提出する。

|    |      |      |
|----|------|------|
| 課長 | 課長補佐 | 上席主査 |
|    |      |      |

| 工 事 成 績 評 定 書  |              |                            |             |                            |              | 契約番号( )     |                  |
|--|--------------|----------------------------|-------------|----------------------------|--------------|-------------|------------------|
| 工 事 名  |              |                            |             |                            |              | 工事担当課       |                  |
| 業 種  | 土木・建築・電気・機械  |                            | 現場代理人<br>氏名 |                            | 監 督 職 員      |             |                  |
| 請 負 者  |              |                            | 主任技術者<br>氏名 |                            |              |             |                  |
| 請 負 金 額  | 当初<br>金 円    |                            | 最終<br>金 円   |                            | 検 査 職 員      |             |                  |
| 工 期  | 自 平成 年 月 日   |                            | 契約書第42条     |                            |              |             |                  |
|  | 至 平成 年 月 日   |                            | 遅延日数        | 遅延損害金                      |              |             |                  |
|  |              |                            |             | 日                          | 円            |             |                  |
| 完 成<br>年 月 日   | 平成 年 月 日     |                            | 遅延理由        |                            | 評 定 結 果      |             |                  |
|  |              |                            |             |                            | 評定合計         | 評定判定        |                  |
| 完 成 検 査<br>年 月 日   | 平成 年 月 日     |                            | 平成 年 月 日    |                            | (1)～(4)の合計   |             |                  |
|  |              |                            |             |                            | 小数点以下1位 4捨5入 |             |                  |
| 考 査 項 目  | 評 定 区 分      |                            |             |                            |              |             | 評 点              |
|  | 重 要 度<br>(%) | 監 督 職 員                    |             | 検 査 職 員                    |              | 評 点         |                  |
| 細 目  |              | 重要度×細目<br>評価点( )<br>=項目評価点 | 項目評価点計      | 重要度×細目<br>評価点( )<br>=項目評価点 | 項目評価点計       |             |                  |
| 1<br>完 成<br>の<br>状<br>況  | ①出来形         | 30                         | ( )=        | a × 0.4 = A                | ( )=         | b × 0.8 = B | A×0.5+B×<br>0.5= |
|  | ②出来ばえ        | 20                         | ( )=        |                            | ( )=         |             |                  |
|  | ③品 質         | 50                         | ( )=        |                            | ( )=         |             |                  |
|  | 計            | 100                        | a           | A                          | b            | B           |                  |
| 2<br>施 工<br>体 制  | ①施工体制一般      | 40                         | ( )=        | a × 0.3 = A                | /            |             | A×0.5=           |
|  | ②配置技術者       | 60                         | ( )=        |                            |              |             |                  |
|  | 計            | 100                        | a           |                            |              |             | A                |
| 3<br>施 工<br>状 況  | ①施工管理        | 25                         | ( )=        | a × 0.3 = A                | ( )=         | b × 0.8 = B | A×0.5+B×<br>0.5= |
|  | ②工程管理        | 25                         | ( )=        |                            | /            |             |                  |
|  | ③安全管理        | 25                         | ( )=        |                            |              |             |                  |
|  | ④対外関係        | 25                         | ( )=        |                            |              |             |                  |
|  | 計            | 100                        | a           | A                          | b            | B           |                  |
| ※ 考査項目で不必要な場合には、各項目ごとに比例配分する。(100<br>/省略後の重要度計) × 省略後の評価点=(小数点以下3位 4捨5入) |              |                            |             | 加減点(別表)                    |              | (4)         |                  |
| 所<br>見   | 監 督 職 員      |                            | 検 査 職 員     |                            | 評 価 判 定 基 準  |             |                  |
|  |              |                            |             |                            | A<br>優 秀     | 100点～90点    |                  |
|  |              |                            |             |                            | B<br>良 好     | 89点～70点     |                  |
|  |              |                            |             |                            | C<br>普 通     | 69点～60点     |                  |
|  |              |                            |             |                            | D<br>稍 不 良   | 59点～51点     |                  |
|  |              |                            |             | E<br>不 良                   | 50点以下        |             |                  |

工事成績評定運用表（土木工事）（別表第4-1）

| 考査項目           | 細目評価点<br>着眼点 | 90  | 80  | 75                                    | 70          | 65   | 60  | 55 | 50 | 40 |
|----------------|--------------|---|---|---------------------------------------|-------------|--|---|----|----|----|
|                |              |   |   |                                       |             |  |   |    |    |    |
| 1<br>完成の<br>状況 | ①<br>出来形     | ・基準高、寸法、数量、形状の精度<br>・不可視部分の確認   | 形状、寸法等設計図書通りに正確であり、手直しも全くなかった。              | 形状、寸法等の誤差がすべて（+）側であり、良好である。           | 他の事項に該当しない。 | 小規模な手直しを要した。                               | 大幅な手直しを要した。                                     |    |    |    |
|                | ②<br>出来ばえ    | ・外観、仕上がり（とおおり、すりつけ、端部処理等）の状況<br>・全体的な美観および安全性<br>・後片け                             | 外観、仕上がりが非常にきれいで細かい点まで良くいきとどいていた。            | 外観、仕上がり共に良好であった。                      | 他の事項に該当しない。 | 外観、仕上がり共やや劣り手直しを要した。                       | 外観、仕上がり共に劣り大幅な手直しを要した。                          |    |    |    |
|                | ③<br>品質      | ・使用材料の品質規格、試験成績等<br>・使用材料の取扱い、保管の状況   | 品質は十分満足しており、社内検査等の記録整備や材料の保管、取扱い方法も非常に良かった。 | 品質は満足しており、社内検査等の記録整備も良好であった。          | 他の事項に該当しない。 | 品質は満足しているが、品質管理記録の整備が不十分であった。              | 品質管理が悪く、設計図書で求めた品質を満足していない材料の取替えや手直しを求めた。       |    |    |    |
| 2<br>施工<br>体制  | ①<br>施工体制一般  | ・設計図書等の把握<br>・現場施工体制、作業人員等の適否<br>・建退共の配布と管理                                       | 設計図書を十分理解し、優秀な熟練工と建設機械を作業量に応じて適正に配置された。     | 設計図書を理解し、作業員と建設機械を適正に配置された。           | 他の事項に該当しない。 | 設計図書の把握がやや不十分で、施工体制も十分でなく工事の進捗に支障をきたした。    | 設計図書の把握が不十分で、作業員と建設機械の配置も悪く工事に支障をきたした。          |    |    |    |
|                | ②<br>配置技術者   | ・工事全体の把握<br>・管理運営能力<br>・監督職員との連絡調整  | 工事全体を十分把握し、監督職員との連絡調整を密にし、知識と経験をもって職務を遂行した。 | 工事全体を把握し、監督職員との連絡調整および工事管理能力共に良好であった。 | 他の事項に該当しない。 | 工事全体の把握または監督職員との連絡調整がやや不十分であった。            | 工事全体の把握または監督職員との連絡調整等が不十分で、工事が円滑に進まなかった。        |    |    |    |
| 3<br>施工<br>状況  | ①<br>施工管理    | ・設計図書の内容と施工方法の一致<br>・立会確認の手続き<br>・施工に対する工夫<br>・建設廃棄物のリサイクルの取組み<br>・建設機械の騒音、排出ガス対策 | 設計図書に基づき高度な施工技術と提案をもって工事の進捗に努めた。            | 設計図書に基づき施工技術は良好で、ほとんど間違いなく施工された。      | 他の事項に該当しない。 | 設計図書の内容と一致せず、また施工上必要な工夫がなされず、やり直しや手直しがあつた。 | 設計図書の把握が不十分で大幅なやり直しや手直しがあつた。                    |    |    |    |
|                | ②<br>工程管理    | ・実施工程の内容<br>・作業時間の遵守<br>・監督職員に対する詳細工程の報告<br>・関連工事との調整                             | 工程管理が非常に優れ、積極的に工期短縮に努め余裕をもって完成した。           | 工程管理が良好で、工事の進捗は計画どおりであった。             | 他の事項に該当しない。 | 工程管理が不十分で、度々計画工程の見直しをおこなった結果、工期内に完成した。     | 再三指導したにもかかわらず、工程管理が悪く工事の進捗に大きな影響を及ぼしたが工期内に完成した。 |    |    |    |
|                | ③<br>安全管理    | ・安全管理計画の実施状況<br>・作業員に対する安全指導、安全管理<br>・第三者に対する安全措置                                 | 安全管理計画を忠実に履行し、安全対策、安全指導ともに万全であった。           | 安全管理計画を履行し安全対策、安全指導も良好であった。           | 他の事項に該当しない。 | 安全管理計画との違いが見受けられ改善を求めたが、に危険な箇所はなかった。       | 事故はなかったが、危険な箇所があり改善を求めた。                        |    |    |    |
|                | ④<br>対外関係    | ・地元調整および問題処理の状況<br>・現場環境の整備<br>・地域とのコミュニケーション                                     | 終始、地元より好感を持たれるよう努力し、全く問題を起こさなかった。           | 現地対策は適切であり、迅速な問題処理に努めた。               | 他の事項に該当しない。 | 現地対策の不備から問題が発生したが、最終的には解決した。               | 現地対策の不備から問題が発生し、その解決に消極的で市に相当の負担をかけた。           |    |    |    |

\* 評定項目毎に工事成績評定運用表（別表第5・別表第6）に該当する加減点事項があつた場合は、その旨を所見欄に記載し、当該評定項目の細目評価点の加減点を加算する。

工事成績評定運用表（建築工事等）（別表第4-2）

| 審査項目       | 着眼点         | 細目評価点   |   |                                       |             |  |   |    |    |    |
|------------|-------------|---|---|---------------------------------------|-------------|--|---|----|----|----|
|            |             | 90  | 80  | 75                                    | 70          | 65   | 60  | 55 | 50 | 40 |
| 1<br>完成の状況 | ①<br>出来形    | ・寸法、数量、形状の精度<br>・性能、機能の状況<br>・不可視部分の確認  | 設計図書の通り正確かつ工夫をもって施工され、手直しも全くなかった。           | 全般にわたり、良好である。                         | 他の事項に該当しない。 | とところどころ間違いがあり、手直しを要した。                     | 大幅な手直しを要した。                                     |    |    |    |
|            | ②<br>出来ばえ   | ・外観、仕上りの状況<br>・使用者に対する配慮および使い勝手と安全性<br>・後片付け                                      | 仕上がりが非常にきれいで細かい点まで良くいきとどいていた。               | 外観、仕上がり共に良好であった。                      | 他の事項に該当しない。 | 外観、仕上がり共やや劣り手直しを要した。                       | 外観、仕上がり共に劣り大幅な手直しを要した。                          |    |    |    |
|            | ③<br>品質     | ・使用材料の品質規格、試験成績等<br>・使用材料の取扱い、保管の状況   | 品質は十分満足しており、社内検査等の記録整備や材料の保管、取扱い方法も非常に良かった。 | 品質は満足しており、社内検査等の記録整備も良好であった。          | 他の事項に該当しない。 | 品質は満足しているが、品質管理記録の整備が不十分であった。              | 品質管理が悪く、設計図書で求めた品質を満足していない材料の取替えや手直しを求めた。       |    |    |    |
| 2<br>施工体制  | ①<br>施工体制一般 | ・設計図書等の把握<br>・現場施工体制、作業人員等の適否<br>・建退共の配布と管理                                       | 設計図書を十分理解し、優秀な熟練工と建設機械を作業量に応じて適正に配置された。     | 設計図書を理解し、作業員と建設機械を適正に配置された。           | 他の事項に該当しない。 | 設計図書の把握がやや不十分で、施工体制も十分でなく工事の進捗に支障をきたした。    | 設計図書の把握が不十分で、作業員と建設機械の配置も悪く工事に支障をきたした。          |    |    |    |
|            | ②<br>配置技術者  | ・工事全体の把握<br>・管理運営能力<br>・監督職員との連絡調整  | 工事全体を十分把握し、監督職員との連絡調整を密にし、知識と経験をもって職務を遂行した。 | 工事全体を把握し、監督職員との連絡調整および工事管理能力共に良好であった。 | 他の事項に該当しない。 | 工事全体の把握または監督職員との連絡調整がやや不十分であった。            | 工事全体の把握または監督職員との連絡調整等が不十分で、工事が円滑に進まなかった。        |    |    |    |
| 3<br>施工状況  | ①<br>施工管理   | ・設計図書の内容と施工方法の一致<br>・立会確認の手続き<br>・施工に対する工夫<br>・建設廃棄物のリサイクルの取組み<br>・建設機械の騒音、排出ガス対策 | 設計図書に基づき高度な施工技術と提案をもって工事の進捗に努めた。            | 設計図書に基づき施工技術は良好で、ほとんど間違いなく施工された。      | 他の事項に該当しない。 | 設計図書の内容と一致せず、また施工上必要な工夫がなされず、やり直しや手直しがあつた。 | 設計図書の把握が不十分で大幅なやり直しや手直しがあつた。                    |    |    |    |
|            | ②<br>工程管理   | ・実施工程の内容<br>・作業時間の遵守<br>・監督職員に対する詳細工程の報告<br>・関連工事との調整                             | 工程管理が非常に優れ、積極的に工期短縮に努め余裕をもって完成した。           | 工程管理が良好で、工事の進捗は計画どおりであった。             | 他の事項に該当しない。 | 工程管理が不十分で、度々計画工程の見直しをおこなった結果、工期内に完成した。     | 再三指導したにもかかわらず、工程管理が悪く工事の進捗に大きな影響を及ぼしたが工期内に完成した。 |    |    |    |
|            | ③<br>安全管理   | ・安全管理計画の実施状況<br>・作業員に対する安全指導、安全管理<br>・歩行者に対する安全措置                                 | 安全管理計画を忠実に履行し、安全対策、安全指導ともに万全であった。           | 安全管理計画を履行し安全対策、安全指導も良好であった。           | 他の事項に該当しない。 | 安全管理計画との違いが見受けられ改善を求めたが、に危険な箇所はなかった。       | 事故はなかったが、危険な箇所があり改善を求めた。                        |    |    |    |
|            | ④<br>対外関係   | ・地元調整および問題処理の状況<br>・現場環境の整備<br>・地域とのコミュニケーション                                     | 終始、地元または施設管理者等より好感を持たれるよう努力し、全く問題を起さなかった。   | 現地対策は適切であり、迅速な問題処理に努めた。               | 他の事項に該当しない。 | 現地対策の不備から問題が発生したが、最終的には解決した。               | 現地対策の不備から問題が発生し、その解決に消極的で市に相当の負担をかけた。           |    |    |    |

\* 評定項目毎に工事成績評定運用表（別表第5・別表第6）に該当する加減点事項があつた場合は、その旨を所見欄に記載し、当該評定項目の細目評価点の加減点を加算する。

\* 建築、電気、機械設備工事共に本表を使用する。

工事成績評定運用表（別表第5）

※当該工事が加減点事項に該当する場合のみ本表を作成すること。この場合、表中の加減点数を○「マル」で囲むこと。  
土木、建築、電気、機械設備工事とも本表を使用すること。

| 考査項目  | 細目      | (1) 評定項目ごとに下記事項に該当する事実があった場合<br>監督職員 / 検査職員   | 工事成績細目評価点50点以下とした項目について具体的に内容を記入して下さい。<br>監督職員 / 検査職員 |
|---|---------|---|---|
| 1<br>完成の状況  | ①出来形    | <input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項または、第31条第2項に基づく破壊検査を行った。<br><br>②出来ばえ<br><br>③品質<br><br>いずれかに該当 -10  |   |
|   | ②出来ばえ   |   |   |
|   | ③品質     |   |   |
| 2<br>施工体制   | ①施工体制一般 | <input type="checkbox"/> 入札前に申請した配置予定の技術者を正当な理由なしに配置しなかった。<br><input type="checkbox"/> 建設業法に違反する一括下請けに該当する事実が判明した。<br><br>いずれかに該当 -30   |   |
|   | ②配置技術者  | <input type="checkbox"/> 主任技術者が専任でないことが判明した。<br><input type="checkbox"/> 現場代理人が工事現場に常駐していないため「文書」により改善指示を行ったが改善されなかった。<br><br>いずれかに該当 -30   |   |
| 3<br>施工状況   | ①施工管理   | <input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づく破壊検査を行った。<br><input type="checkbox"/> 現場代理人、主任技術者および専門技術者について、工事の施工または管理につき著しく不適当と判断し、契約書第12条に基づき請負者に措置請求した。<br><input type="checkbox"/> 請負者が工事を施工するために使用している下請負人、労働者等について、工事の施工または管理につき著しく不適当と判断し、契約書第12条に基づき請負者に措置請求した。<br><br>いずれかに該当 -10 |   |
|   | ②工程管理   | <input type="checkbox"/> 請負者の責に帰すべき事由により工期内に工事を完成させることができなかった。<br><br>いずれかに該当 -30   |   |
|   | ③安全管理   | <input type="checkbox"/> 安全管理の措置が不適切であったため、重大な工事関係者事故または公衆災害事故を起こした。<br><br>-30   |   |
|   | ④対外関係   | <input type="checkbox"/> 請負者の責に帰すべき事由により工事を相当期間中断しなければならなかった。<br><br>-30  |   |
| (2) 考査項目細目ごとに、同種同等工事に比べ、その過程および成果が特に優れていた。<br>(評価対象項目以外の高度技術、創意工夫、難易度)<br>※別表6 高度技術、創意工夫、難易度に関する実施状況を参考に説明して下さい。(1評価内容2点とし10点を上限とする)<br>○監督職員/検査職員 所見 |         |   |   |
| <b>【加減点合計】 (1) + (2) = 点</b>  |         |   |   |

工事成績評定運用表（別表第6）

高度技術・創意工夫・難易度等に関する実施状況

| 工 事 名   |   |   |
|---|---|---|
| 項 目   | 評 価 内 容                                   | 備 考   |
| 1. <input type="checkbox"/> 高度技術<br>工事全体を通して<br>他の類似工事に比<br>べて、特異な技術<br>力                                   | ① <input type="checkbox"/> 施工規模           | ・対象構造物の高さ、延長、施工（断）面積、施工深度等  |
|   | ② <input type="checkbox"/> 構造物固有          | ・複雑な形状の構造物<br>・既設構造物の補強、特殊な撤去工事   |
|   | ③ <input type="checkbox"/> 技術固有           | ・特殊な工種および工法<br>・新工法（機器類を含む）および新材料の適用  |
|   | ④ <input type="checkbox"/> 自然・地盤条件        | ・湧水、地下水の影響<br>・軟弱地盤、支持地盤の状況<br>・制約の厳しい工事用道路、作業スペース等<br>・気象現象の影響   |
|   | ⑤ <input type="checkbox"/> 周辺環境等・<br>社会条件 | ・埋設物等の地中内の作業障害物<br>・供用中の道路・建築物の近接施工<br>・騒音・振動・水質汚濁等環境対策<br>・作業スペース制約・現道上の交通規制<br>・廃棄物処理                   |
|   | ⑥ <input type="checkbox"/> 現場対応           | ・施工状況（条件）の変化への対応  |
|   | ⑦ <input type="checkbox"/> その他            |   |
| 2. <input type="checkbox"/> 創意工夫<br>高度技術で評価す<br>るほどでない軽微<br>な工夫   | ① <input type="checkbox"/> 施工関係           | ・施工方法に関する技術提案<br>・施工に伴う機械・器具・工具・装置類<br>・二次製品、代替製品の利用<br>・施工方法の工夫<br>・施工環境の改善<br>・仮設計画の工夫<br>・施工管理・品質管理の工夫 |
|   | ② <input type="checkbox"/> 品質管理           | ・品質管理の煩雑さ、複雑さ<br>・高い品質管理制度の要求   |
|   | ③ <input type="checkbox"/> 安全衛生関係         | ・安全施設・仮設備の配慮<br>・安全教育・講習会・パトロールの工夫<br>・作業環境の改善  |
|   | ④ <input type="checkbox"/> 施工管理関係         | ・工期・工程の制約・変更への対応<br>・工法変更に対する対応   |
|   | ⑤ <input type="checkbox"/> その他            |   |
| 3. <input type="checkbox"/> 社会性<br>地域社会や住民に<br>対する貢献  | ① <input type="checkbox"/> 地域への貢献度等       | ・地域住民とのコミュニケーション<br><br>・ボランティアの実施  |
| 4. <input type="checkbox"/> 工事難易度<br><br>・構造物条件<br><br>・技術特性<br><br>・自然条件<br><br>・社会条件<br><br>・マネジメント<br>特性 | ① <input type="checkbox"/> 施工規模           | ・対象構造物の高さ、延長、施工（断）面積、施工深度等の規模   |
|   | ② <input type="checkbox"/> 形 状            | ・対象構造物の形状の複雑さ（土被り、厚さ、カーブ・線形上）   |
|   | ③ <input type="checkbox"/> 工法等            | ・工法、使用機械、使用材料   |
|   | ④ <input type="checkbox"/> その他            | ・施工方法に関する技術提案   |
|   | ⑤ <input type="checkbox"/> 湧水・地下水         | ・湧水の発生、掘削作業等に対する地下水の影響等   |
|   | ⑥ <input type="checkbox"/> 軟弱地盤           | ・支持地盤の状況  |
|   | ⑦ <input type="checkbox"/> 作業用道路・ヤード      | ・急峻な地形条件下、工事用道路・作業スペース等の制約  |
|   | ⑧ <input type="checkbox"/> 気象             | ・雨、雪、風、等の影響   |
|   | ⑨ <input type="checkbox"/> 地中障害物          | ・地下埋設物等の地中内の作業障害物   |
|   | ⑩ <input type="checkbox"/> 騒音・振動          | ・周辺住民に対する騒音・振動の配慮   |
|   | ⑪ <input type="checkbox"/> 水質汚濁           | ・周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮  |
|   | ⑫ <input type="checkbox"/> 現道作業           | ・現道上での交通規制を伴う作業   |
|   | ⑬ <input type="checkbox"/> 他工区調整          | ・隣接工区との工程調整   |
|   | ⑭ <input type="checkbox"/> 住民対応           | ・近隣住民との対応   |
|   | ⑮ <input type="checkbox"/> 関係機関対応         | ・関係行政・公益事業との調整  |
|   | ⑯ <input type="checkbox"/> 工程管理           | ・工期、工程、の制約・変更への対応（工程変更等に伴うもの）   |
|   | ⑰ <input type="checkbox"/> 品質管理           | ・品質管理の煩雑さ、複雑さ（高い品質管理制度の要求等）   |
|   | ⑱ <input type="checkbox"/> 安全管理           | ・高所作業、夜間作業、潜水作業等の危険作業   |
|   | ⑲ <input type="checkbox"/> その他            | ・災害時の応急復旧等  |

\* 土木、建築、電気、機械設備工事共に本表を使用する。